

平成28年度環境保全型農業直接支払交付金の内示状況について

1 経過

- ・全国の要望額が国予算額を上回る可能性があることが判明した時点で、県から農林水産省に緊急要望(平成28年5月24日、7月27日)
- ・7月の申請で、全国の要望額が国予算額を上回ったため、交付金の配分が減額された。

【交付金の概要】

環境こだわり農業を実施した上で、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動に取り組む場合に支援を行う。

(1) 交付単価 3,000円～8,000円/10a (国:県:市町=2:1:1)

(2) 平成27年度より2つの取組まで支援(第1取組+第2取組)

水稲:緩効性肥料と中干し 4,000円+生態系に配慮した雑草管理 4,000円=8,000円

園芸:堆肥の投入(こまつな)4,400円+IPMの実践(ほうれんそう) 4,000円=8,400円

★交付金の配分は、第1取組が優先され、余った金額が第2取組に交付される。

2 国交付金の内示額

県申請額(7月) 384,095千円 A

国内示額(8月17日) 322,105千円 B (B/A=84%)

3 国交付金の第1取組、第2取組ごとの充足率(見込み)

	申請面積	充足率の見込み
第1取組	14,841ha	100%
第2取組	3,014ha	5%～20%程度
計	17,855ha	

4 県としての対応

- ① 国に対して、引き続き追加配分を要望
- ② 今年度に限り、第2取組について、国の交付額にかかわらず、国の制度で県が負担することとされている当初設定単価の1/4分の交付を検討
- ③ 市町に対して、県と同様に、当初設定単価の1/4分を交付いただくことについて協力依頼

【第2取組 交付単価 試算(交付単価4,000円/10aの場合)】

(円/10a)

当初設定単価		国の内示に基づく第2取組の交付単価の試算	対応
4,000円		200～800円程度	
(内訳)	国	2,000円	① 加配分を要望
	県	1,000円	② 当初設定単価の1/4分の交付を検討
	市町	1,000円	③ 当初設定単価の1/4分の交付を協力依頼

【参考資料】

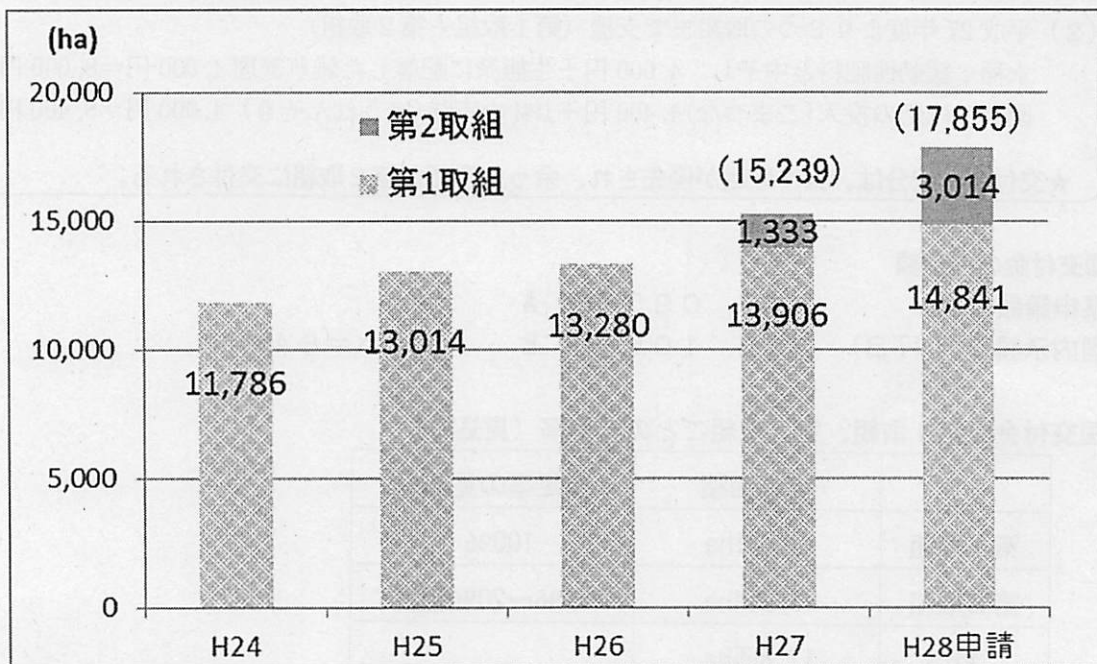
環境保全型農業直接支払交付金について

1 国の予算額・決算額の推移

(百万円)

年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29
予算額	2,470	2,470	2,470	2,470	2,310	2,600 (概算要求)
決算額	1,497	1,540	1,697	2,106	—	—

2 環境保全型農業直接支払 支払対象面積の推移 (滋賀県)



3 平成27年度環境保全型農業直接支払交付金 取組状況 (全国：面積比率)

